

## ようこそ足羽一中へ

### ～オープンデー～

2月2日(月)は、来年度本校に入学予定の小学6年生を対象にしたオープンデーを実施しました。例年は1年生が企画・運営をしています。今年も1年生がいろいろな企画を考え、準備をしていました。ですが当日は、インフルエンザに罹患し出席できない生徒も多く、感染症への感染拡大の予防のためということもあり、1年生が活躍する場面を見ることはできませんでした。

しかし、校区の各小学校からは元気な6年生が来校してくれました。1年生からの中学校生活の紹介やグループで話をする機会はなくなってしまいましたが、校長先生のあいさつ、中学校の教員による説明をしっかりと聞いてくれている姿がとても頼もしかったです。学校ごとにチームを作って行ったゲームにも楽しんで取り組んでくれていました。

1年生が企画したものは動画に撮って小学校に送って見てもらうことになっています。少しでも安心して中学校に来てもらいたいという1年生の思いを感じ取ってもらえると嬉しいです。そして、入学式には元気な姿で一中に来てくれることを楽しみにしています。



## 1年生 雅楽教室

2月10日(火)と16日(月)の午前中には、1年生を対象に「雅楽教室」を各クラスの音楽の時間に行いました。ゲストティーチャーの先生が来てくださって、雅楽器を演奏するときの姿勢、雅楽器の種類や楽譜について、楽譜の読み方など、さまざまなことを説明してくださいました。実際に楽器の体験をしました。

2回目の授業の時には、実際に「越天楽」の演奏にチャレンジしました。最初は音を出すことすらも大変な様子でしたが、慣れてくると、思う通りの音階で音を出せるようになる生徒も多くなりました。ですがやはり、2時間という短い時間で上手く吹けるようになるというわけにはいかず、「雅楽を楽しむ」というところまではいかないようでしたが、少しでも興味を持った生徒がいてくれると嬉しいです。

今回ゲストティーチャーとして来てくださった先生のお話によると、学校で雅楽の体験をするための教え手はどんどん少なくなっているそうです。日本の伝統文化に触れることのできる貴重な時間を作ってくださいました吉長先生、ありがとうございました。



## 卒業を前に、感謝の気持ちを形に！ ～感謝プロジェクト～

3月11日の卒業式を控え、3年生が「感謝プロジェクト」と称してさまざまな活動を行っています。「学校」「後輩」「先生」「地域」「家族」「友人」の6つにわけて、それぞれに感謝の気持ちを伝える企画を考え実践しています。「学校」では、教室にある扇風機にかけるカバーを全教室分つくってくれたり、体育館のワックスがけに向けて、体育館の床の汚れ落としをしてくれたりしています。普段は掃除しない生徒玄関の傘立ての溝にたまった砂やほこりなどもきれいに取ってくれていました。

ほかには、メッセージやプレゼントを準備してくれたり、友人と最後の思い出作りのために、これまでのことを振り返りながら楽しめる企画を考えて計画したりしているようです。

卒業まであとわずか。お世話になった人などに感謝の気持ちを何らかのかたちにして伝えることはとても素敵なことだと思いますし、後輩たちにその姿をたくさん見せてほしいと思います。



## 2年生 立志式

2月27日(金)は、2年生の立志式でした。この日までに2年生は、橋本左内先生について学び、自ら啓発録を書きました。また、実行委員会を立ち上げ、自分たちで立志式の企画をし、練習してきました。学級、学年の時間や総合的な学習の時間だけでなく、昼休みや帰りの会の時間などの時間も使い、実行委員で話し合ったり、実行委員を中心に練習に取り組んだりする姿が見られました。

本番は、テレビ東京の「いいね!じゃぱん」のテレビ取材が入るなど、いつもとは違うこともありましたが、多くの保護者の方が見守る中、全員での学年三訓、個人での一人一訓を披露し、大人への第一歩を踏み出す決意を表明しました。また、学年合唱の「友～旅立ちの時～」の発表では、美しい歌声を披露しました。

春が来ると最高学年となる皆さんの立派な姿を見ることができて嬉しい限りです。来年度、この足羽一中をしっかりと引っ張って行ってください。

